



学校法人近畿大学弘徳学園

近畿大学豊岡短期大学  
こうのとり認定こども園  
近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園  
こうのとり保育園

**近大姫路大学**  
University of KinDAI Himeji

---

# 平成26年度 事業報告書

---

学校法人 近畿大学弘徳学園

### (1) 学園設立とあゆみ

学校法人近畿大学弘徳学園は、平成16年4月に学校法人近畿大学から、近畿大学豊岡短期大学（同通信教育部）及び同附属幼稚園を母体として分離・独立しました。そして、多年の懸案であった看護系の四年制大学、「近大姫路大学看護学部看護学科」を平成19年4月に開学し、3つの学校を経営する学園へと発展しました。

さらに、平成19年12月に文部科学省から、「近大姫路大学教育学部こども未来学科及び同通信教育課程」増設の認可を受け、平成20年4月に増設した結果本学園は、独立4年目にして姫路市及び豊岡市に2つのキャンパスを有し、近大姫路大学の2学部2学科に、教育学部通信教育課程を加え、近畿大学豊岡短期大学こども学科及び同通信教育部並びに同短大附属幼稚園等を運営する学園となりました。

そして、平成26年度には地域の子育て支援のために、既存の幼稚園の他に「このとり保育園」を開園し、幼保連携型認定こども園をスタートさせました。現在、この認定こども園は、子ども・子育て支援新制度による新しい幼保連携型認定こども園として認可をうけるべく準備を進めております。

### (2) 学園の建学の精神と教育目標

本学園の建学の精神は、近畿大学の創設者である世耕弘一先生が説かれた「教育の目的は、人に愛され、信頼され、尊敬される人を育成することにある」を座標軸としています。そして、この精神を具現化するためには、自然環境に対する優しい心、人をおもいやる心、社会に対する深い洞察力及び正しい歴史観を体得することによって、はじめて、人に愛され、人に信頼され、人に尊敬される人間を養い得ると考えています。

この建学の精神を達成するために、本学園では次の教育目標をかかげ、その実現に向け教職員一体となって邁進することに努めています。

- ①人間は人間だけで生きているのではなく、自然の中で他の生命とともに、生かされているという認識及びその共生を推進するための実践力を培います。
- ②専門職業人としてもつべき基本的な倫理観及び思いやりの心を培います。
- ③専門的に必要な基礎知識・技術を修得するとともに、創造性を培います。
- ④社会・歴史に対応する深い洞察力を身に付けるとともに、豊かな人間性を培います。
- ⑤国際社会に適応しうる感性を育み異文化を理解しうる力を培います。

## I 法人の概要

### (3) 学校法人の沿革 (概要)

昭和	26年	2月	学校法人近畿大学認可
	39年	3月	近畿大学附属豊岡女子高等学校設置認可
	42年	1月	近畿大学豊岡女子短期大学設置認可
	42年	4月	近畿大学豊岡女子短期大学開学(家政科)
	44年	3月	近畿大学豊岡女子短期大学通信教育部家政科設置認可
	44年	7月	学生食堂竣工
	46年	1月	近畿大学豊岡女子短期大学幼児教育科設置認可
	46年	2月	近畿大学豊岡女子短期大学(幼児教育科)保母養成校指定
	47年	1月	近畿大学豊岡女子短期大学通信教育部幼児教育科設置認可
	48年	1月	近畿大学豊岡女子短期大学児童教育科設置認可
	48年	3月	近畿大学豊岡女子短期大学通信教育部(幼児教育科)保母養成校指定
	48年	3月	近畿大学豊岡女子短期大学幼児教育科廃止
	48年	4月	近畿大学豊岡短期大学児童教育学科初等教育学専攻、幼児教育学専攻増設
	55年	2月	近畿大学豊岡女子短期大学児童教育研究所附属幼稚園設置認可
	55年	4月	近畿大学豊岡女子短期大学児童教育研究所附属幼稚園開学
	59年	9月	近畿大学豊岡学園歌制定
	60年	7月	近畿大学豊岡女子短期大学 和花季会館竣工
平成	元年	4月	近畿大学豊岡女子短期大学を近畿大学豊岡短期大学に名称変更
	4年	11月	近畿大学豊岡短期大学創立25周年記念式典
	4年	12月	学生食堂ログハウス竣工
	7年	4月	グラウンド完成
	7年	11月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部創立25周年記念式典
	14年	4月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部社会福祉士養成通信課程開設
	15年	11月	学校法人近畿大学弘徳学園設置認可
	16年	4月	近畿大学豊岡短期大学並びに近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園を学校法人近畿大学から学校法人近畿大学弘徳学園へ設置者変更
	17年	4月	近畿大学豊岡短期大学幼児教育学科を近畿大学豊岡短期大学こども学科に名称変更
	17年	4月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部幼児教育学科を近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科に名称変更
	17年	5月	私立学校法改正に伴う寄附行為変更届認可
	17年	5月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部創立35周年記念式典
	18年	11月	近大姫路大学看護学部看護学科設置認可及び寄附行為変更申請認可
	19年	4月	近大姫路大学開学(看護学部看護学科)
	19年	12月	近大姫路大学教育学部こども未来学科設置認可及び寄附行為変更申請認可
	19年	12月	近大姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程設置認可及び寄附行為変更申請認可
	20年	1月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科保育士養成課程定員変更(1,000人→1,800人)
	20年	3月	近畿大学豊岡短期大学生生活情報・福祉学科廃止
	20年	4月	近大姫路大学教育学部こども未来学科開設
	20年	4月	近大姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程開設
	21年	1月	収益事業廃止に伴う寄附行為変更申請認可
	21年	3月	近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園定員変更に伴う園則変更申請認可(100人→60人)
	21年	4月	近畿大学豊岡短期大学こども学科入学定員変更(50人→40人)
	21年	10月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部創立40周年記念式典
	23年	4月	近大姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程図書館司書・学校図書館司書教諭・学芸員コース開設
	23年	4月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科を幼児専攻と保育専攻に専攻分離
	24年	3月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部生活情報・福祉学科廃止
	24年	3月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科定員変更(2,200人→2,400人)
	24年	4月	近大姫路大学教育学部こども未来学科通信教育課程中学校・高等学校教諭免許課程開設
	24年	4月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部図書館司書専修履修コース、保健保育士養成コース開設
	26年	3月	こうのとり保育園設置に伴う寄附行為変更申請認可
	26年	4月	こうのとり保育園開園
	26年	4月	幼保連携型こうのとり認定こども園開園(近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園 100人、こうのとり保育園 60人)
	27年	3月	近畿大学豊岡短期大学通信教育部こども学科幼二種免許課程廃止
	27年	3月	近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園廃止
	27年	3月	こうのとり保育園廃止

## I 法人の概要

### (4) 設置する学校・学部・学科等

- 近大姫路大学 所在地：兵庫県姫路市大塩町2042 - 2  
 看護学部 看護学科  
 教育学部 こども未来学科  
 通信教育課程 教育学部こども未来学科
- 近畿大学豊岡短期大学 所在地：兵庫県豊岡市戸牧160番地  
 こども学科  
 通信教育部 こども学科  
 通信教育部 社会福祉士養成通信課程
- このとり認定こども園  
 近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園 所在地：兵庫県豊岡市戸牧160番地3  
 このとり保育園 所在地：兵庫県豊岡市戸牧160番地3

### (5) 学校・学部・学科等の学生数の状況

入学定員、収容定員、現員数 等

(単位：名)

	学部・学科等	入学定員	収容定員	在学(園)者数	備考
近大姫路大学	看護学部看護学科	100	400	440	平成19年4月開設
	教育学部こども未来学科	80	340	273	平成20年4月開設 (3年次編入定員10名)
	通信教育課程 教育学部こども未来学科	1,000	4,600	642	平成20年4月開設 (3年次編入定員300名)
豊岡近畿短期大学	こども学科	40	80	80	平成21年4月入学 定員変更(10名減)
	通信教育部 こども学科	2,400	6,600	7,551	
	通信教育部 社会福祉士養成通信課程 (修業期間：1年7ヵ月)	300	—	平成26年度 279(2年) 221(1年)	
近畿短期大学豊岡附属幼稚園	3歳児	—	100	33	
	4歳児	—		29	
	5歳児	—		19	
このとり保育園	0歳児	—	6	1	
	1歳児	—	6	14	
	2歳児	—	6	11	
	3歳児	—	14	14	
	4歳児	—	14	7	
	5歳児	—	14	9	

(平成26年5月1日現在)

## I 法人の概要

### (6) 役員の概要 (就任順)

理事長	上田 正一	常 勤	平成16年 4月 1日	理事就任
理 事	上田 弘二	常 勤	平成19年 4月 1日	理事就任
理 事	長谷川 定宣	常 勤	平成19年 4月 1日	理事就任
理 事	大原 勇	常 勤	平成21年10月 1日	理事就任
理 事	安木 健	非常勤	平成22年 4月 1日	理事就任
理 事	綱澤 満昭	常 勤	平成24年 1月 1日	理事就任
監 事	後藤 真	非常勤	平成22年12月15日	監事就任
監 事	大井田 博	非常勤	平成25年 4月 1日	監事就任

(平成27年3月31日現在)

### (7) 評議員の概要

評議員 17 人

(平成27年3月31日現在)

### (8) 教職員の概要

近大姫路大学  
看護学部

教 授	7 人
准 教 授	6 人
講 師	7 人
助 教	1 人
助 手	12 人

職 員 ※ 53 人

教育学部

教 授	25 人
准 教 授	8 人
講 師	11 人
助 教	1 人
助 手	0 人

※ 校医等含めず

近畿大学豊岡短期大学

教 授	6 人
准 教 授	3 人
講 師	4 人

職 員 ※ 48 人

助 教 3 人

※ 校医等含めず

近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園

教 諭	6 人
常勤講師	4 人

職 員 ※ 2 人

※ 校医等含めず

こうのとり保育園

教諭	2 人
常勤講師	11 人

職 員 ※ 1 人

※ 校医等含めず

(平成27年3月31日現在)

## II 事業の概要

### (1) 事業の概要

平成26年度の主な事業の進捗状況は次のとおりです。

#### A 学園における整備計画の進捗状況

- (イ) 情報の保護のため法人全体のネットワーク関連機器等を入れ替え、セキュリティの強化を図りました。
- (ロ) 近大姫路大学と近畿大学豊岡短期大学の図書館システムの入替えと統一化を図り利用者の利便性の向上に努めました。
- (ハ) 学園の将来構想に備え、土地等の資産を先行取得しました。
- (ニ) 予測される災害に備えるため、前年度に引き続き姫路キャンパスと豊岡キャンパスの両方で、防災備蓄を始めており今後も、水、食料、防災消耗品など、年次計画で備蓄する予定です。

#### B 近大姫路大学の事業計画における進捗状況

- (イ) 近大姫路大学において施設設備の老朽化が激しい現2号棟に代わる施設として、新棟建築を計画しておりましたが、平成28年2月竣工予定として、今年度着工しました。この新棟は、現2号棟の一部を取り壊して建築しています。
- (ロ) 人文学・人権教育研究所の活動  
学術雑誌「翰苑」（年2回発行）を刊行しました。  
学術講座「播磨国風土記学習会 全5回」、「源氏物語を読む会 全6回」、  
「近代文学を読む大正ロマンとモダン 全4回」、「播磨の部落史を学ぶ 全5回」  
講演会「私が出会った外国につながる子どもたち」を開催しました。  
また、「文化財を災害から守る－資料保存修復ワークショップ－」を開催しました。

#### >>学生の就学支援に関する主な事業

- (イ) 看護師等国家試験対策  
国家試験対策として、学生の自主学習スペースの整備を行い、また国試対策講座、補習授業、模擬試験、個別学習指導を行いました。
- (ロ) 教員採用試験対策  
教員採用試験対策については、集中トレーニング講座などを開講しました。
- (ハ) 授業料等を減免する形で様々な本学独自の奨学金制度を設け、学生の就学をサポートしました。

### >>キャリア・就職支援対策事業

- (イ) 就職活動をサポートするため、ビジネスマナーセミナーや、就活セミナー（全7回）を実施しました。

### >>教育環境充実等を目的とする施設設備改修の主な事業

- (イ) 国際大会等でも使用されるデコターフのテニスコートの整備を行いました。
- (ロ) より安全な教育環境とするべくキャンパス内に防犯カメラを増設しました。

### >>教員免許状更新講習会の実施

- (イ) 教育学部をもつ大学として、教員免許状更新講習会の実施は、卒業生に対するアフターケアや、地域への貢献のため重要であることから、今年度も実施しました。

### >>地域交流・貢献事業

- (イ) 地域への知の貢献や、大学施設の地域への開放を目指し、「シニアオープンカレッジ」を開講しました。  
大学祭では、地元自治会の催し物や、子どもを対象とした参加型イベントを行い、それぞれの学科の特性を生かし、地域との連携に取り組みました。

## C 近畿大学豊岡短期大学の事業計画における進捗状況

- (イ) 平成26年度近畿大学豊岡短期大学における大学評価（認証評価）の結果  
本学は、一般財団法人短期大学基準協会による平成26年度第三者評価の結果、適格と認定されました。  
認定期間は、平成27年4月1日より7年間（平成34年3月末）です。  
この評価は、自己点検・評価報告書による書面評価と、本学での意見交換会、施設見学、学生インタビューなどの実地調査により、適格の認定を受けました。

- (ロ) 利用者の利便性向上や、教育情報の発信力強化のため、近畿大学豊岡短期大学のホームページのリニューアルを実施しました。

### >>学生の就学支援に関する主な事業

- (イ) 授業料等を減免する形で様々な本学独自の奨学金制度を設け、学生の就学をサポートしました。



## >>施設設備に関する主な事業

### (イ) 校舎の耐震化等整備

昭和42年に建設した本館校舎の耐震補強工事を行いました。これは、文部科学省「平成25年度私立学校施設整備費補助金」の交付を受けて実施しました。

### (ロ) 経年劣化の激しい本館校舎屋上の防水シートの張り替えと校舎外壁の補修工事を実施しました。

### (ハ) 教育環境の向上に資するため汚れや劣化の見られた教室や図書館の内装改修、ピアノ練習室の空調機器の入れ替え等を実施しました。

### (ニ) 夜間の防犯対策と安全配慮の観点から正門脇に外灯を2基新たに設置しました。

### (ホ) 地域の特性に鑑み、遠方から通学する学生のために用地を取得し、学生駐車場として整備を行いました。

## >>地域貢献等を目的とする主な事業

### (イ) 異世代間の交流と地産地消をテーマにした地域貢献

学生と、地域の多世代の人々との双方向的表現活動による異世代交流として、「和花季ひろば 育ちあいのなかまづくり」を実施、同時に但馬・丹後地域の地産地消と食育をテーマとした「和花季ひろば 食のフェア」を実施しました。

### (ロ) 地域子育て支援貢献

地域の親子を対象に「こどもフェスタ」を開催、学生が中心となって、童話を基にした演劇の上演や、観覧者参加型の運動遊びを行い、地域の子育て支援に貢献しています。

### (ハ) 公開講座

①教育資源の地域への還元の一環として、世界的に高名なヴァイオリニストのライナー・キュッヒル氏を招聘し、音楽リサイタル「ライナー・キュッヒルとウィーンの仲間」を実施しました。

②地域の要望に応え、パソコン講座として、「ワード基本講座」、「エクセル基本講座」の2講座を昨年引き続き開設しました。

## **D こうのとり認定こども園**

## >>施設設備に関する主な事業

### (イ) 保育環境ならびに安全性の向上のため、外部照明設備の整備を行いました。



## D 近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園

### >>地域の子育て支援を目的とする主な事業

(イ) キンダープラッツ（預り保育）を実施しました。

(ロ) 保育終了後の課外講座として、サッカー教室、剣道教室、書道教室を実施しました。

## E こうのとり保育園

### >>地域の子育て支援を目的とする主な事業

(イ) 地域の子育て支援事業として、一時預かり保育の実施や、子育て支援室の開設を行いました。

Photo

Photo.1

近大姫路大学



Photo.2

近畿大学豊岡短期大学

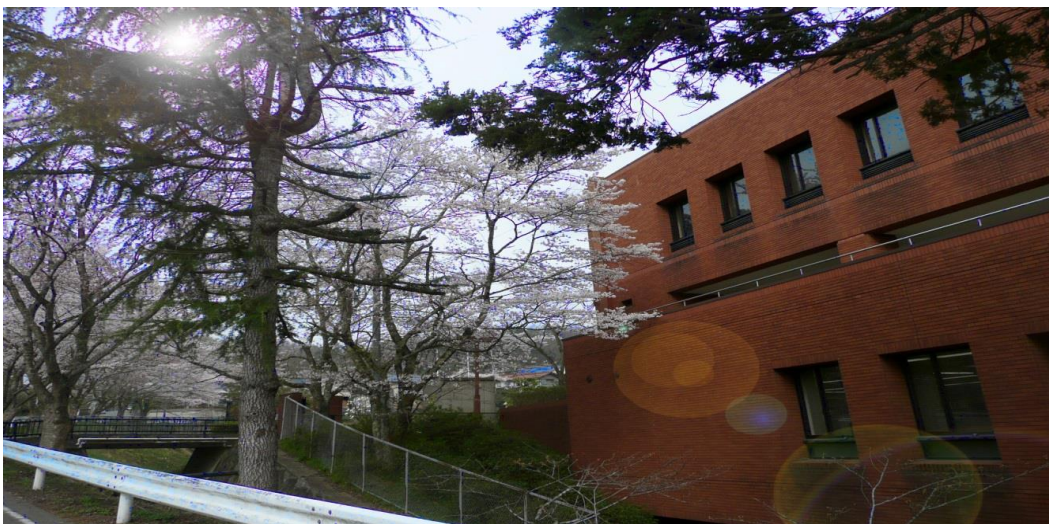


Photo.3

近畿大学豊岡短期大学附属幼稚園  
こうのとり保育園



### Ⅲ 財務の概要

#### (1) 決算の概要

##### ① 資金収支計算書の状況

(単位:千円)

収入の部	金額	備考
学生生徒等納付金収入	3,792,236	・授業料、入学金、実習料等の納付金
手数料収入	174,700	・入学検定料等の手数料
寄付金収入	1,000	・特別寄附金
補助金収入	465,939	・私立大学等経常費補助金他
資産運用収入	1,954	・預金利息他
事業収入	35,250	・スクールバス代他
雑収入	24,132	・コピー代等その他の収入
前受金収入	499,228	・翌年度の学生生徒等納付金
その他の収入	81,617	・預り金等
資金収入調整勘定	△ 532,082	・前期末前受金等
前年度繰越支払資金	2,674,208	・前期末の現金預金
収入の部合計	7,218,182	

支出の部	金額	備考
人件費支出	1,898,982	・本俸、賞与、諸手当、所定福利等
教育研究経費支出	696,636	・教材等教育研究にかかる経費
管理経費支出	351,962	・学生募集経費等教育研究経費以外の経費
施設関係支出	1,181,633	・建物等施設関係に関する支出
設備関係支出	84,385	・機器備品等設備に関する支出
その他の支出	171,388	・前期末未払金の支払等
予備費		
資金支出調整勘定	△66,250	・期末未払金等
次年度繰越支払資金	2,899,446	・翌年度に繰越す現金預金
支出の部合計	7,218,182	

##### ② 消費収支計算書の状況

(単位:千円)

収入の部	金額	備考
学生生徒等納付金	3,792,236	} ※資金収支計算書参照
手数料	174,700	
寄付金	11,598	・特別寄附及び現物寄附
補助金	465,939	} ※資金収支計算書参照
資産運用収入	1,954	
事業収入	35,250	
雑収入	24,372	
帰属収入合計	4,506,050	
基本金組入額合計	△1,160,388	・第1号・第4号基本金組入額
消費収入の部合計	3,345,661	

支出の部	金額	備考
人件費	1,923,023	} (退職給与引当金繰入額含)
教育研究経費	852,225	} ※資金収支計算書参照 (減価償却費含)
管理経費	388,876	} (減価償却費含)
資産処分差額	65,873	・固定資産処分に係る除却費
予備費		
消費支出の部合計	3,229,997	
当年度消費収支超過額	115,664	・収入超過 (前年度から 300,074千円減)
前年度繰越消費収支超過額	△349,471	・支出超過状態
翌年度繰越消費収支超過額	△233,808	・支出超過状態

※ 科目毎に千円未満四捨五入しているため、合計等数値が一致しないことがあります。

## ③ 貸借対照表

(単位:千円)

	金額	備考
固定資産	7,015,229	・土地、建物、備品他
流動資産	2,967,344	・現金預金他
資産の部合計	9,982,573	
固定負債	106,577	・退職給与引当金他
流動負債	601,576	・未払金、預り金他
負債の部合計	708,152	
基本金の部合計	9,508,228	・1号、4号基本金
消費収支差額の部合計	△233,808	
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	9,982,573	

※ 科目毎に千円未満四捨五入しているため、合計等数値が一致しないことがあります。

## (2) 経年比較

## ① 資金収支の経年比較

(単位:千円)

収入の部	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
学生生徒等納付金収入	2,059,866	2,366,024	2,816,181	3,351,448	3,792,236
手数料収入	92,377	111,709	128,114	166,018	174,700
寄付金収入	0	0	0	0	1,000
補助金収入	266,182	263,403	348,724	644,760	465,939
資産運用収入	1,522	1,606	1,498	1,561	1,954
事業収入	13,308	16,325	14,612	11,966	35,250
雑収入	23,690	32,761	26,629	18,955	24,132
前受金収入	393,166	454,420	462,978	479,472	499,228
その他の収入	49,697	49,280	52,800	155,611	81,617
資金収入調整勘定	△ 389,594	△ 412,226	△ 473,979	△ 504,707	△ 532,082
前年度繰越支払資金	796,868	1,018,064	1,533,093	2,095,149	2,674,208
収入の部合計	3,307,082	3,901,365	4,910,650	6,420,231	7,218,182

支出の部	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
人件費支出	1,446,098	1,481,203	1,664,038	1,846,184	1,898,982
教育研究経費支出	505,677	503,283	529,283	689,138	696,636
管理経費支出	274,210	280,307	291,096	345,066	351,962
施設関係支出	2,759	480	242,896	694,143	1,181,633
設備関係支出	48,962	36,373	83,466	120,603	84,385
その他の支出	103,332	141,901	126,268	168,201	171,388
予備費					
資金支出調整勘定	△ 92,019	△ 75,274	△ 121,546	△ 117,313	△ 66,250
次年度繰越支払資金	1,018,064	1,533,093	2,095,149	2,674,208	2,899,446
支出の部合計	3,307,082	3,901,365	4,910,650	6,420,231	7,218,182

※ 科目毎に千円未満四捨五入しているため、合計等数値が一致しないことがあります。

## ※資金収支とは

当該会計年度における諸活動に対応するすべての収入及び支出の内容と当該会計年度における支払資金の収入・支出の顛末を明らかにするためのものであり、1年間のお金の動きを網羅したものです。

## ② 消費収支の経年比較

(単位:千円)

収入の部	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
学生生徒等納付金	2,059,866	2,366,024	2,816,181	3,351,448	3,792,236
手数料	92,377	111,709	128,114	166,018	174,700
寄付金	7,568	5,519	5,025	9,751	11,598
補助金	266,182	263,403	348,724	644,760	465,939
資産運用収入	1,522	1,606	1,498	1,561	1,954
事業収入	13,308	16,325	14,612	11,966	35,250
雑収入	24,264	33,501	26,869	19,195	24,372
帰属収入合計	2,465,088	2,798,086	3,341,023	4,204,698	4,506,050
基本金組入額合計	△ 22,350	△ 77,146	△ 300,418	△ 584,723	△ 1,160,388
消費収入の部合計	2,442,737	2,720,940	3,040,605	3,619,975	3,345,661
支出の部	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
人件費	1,459,228	1,484,810	1,666,740	1,860,355	1,923,023
教育研究経費	652,654	653,561	670,846	829,362	852,225
管理経費	296,474	302,676	313,398	367,831	388,876
資産処分差額	4,844	1,147	1,398	146,688	65,873
消費支出の部合計	2,413,199	2,442,193	2,652,382	3,204,236	3,229,997
当年度消費収支超過額	29,538	278,747	388,223	415,738	115,664
前年度繰越消費収支超過額	△ 1,461,718	△ 1,432,180	△ 1,153,433	△ 765,210	△ 349,471
翌年度繰越消費収支超過額	△ 1,432,180	△ 1,153,433	△ 765,210	△ 349,471	△ 233,808

## ③ 貸借対照表

(単位:千円)

	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度
固定資産	5,547,565	5,416,072	5,582,197	5,997,033	7,015,229
流動資産	1,033,592	1,553,229	2,121,550	2,719,442	2,967,344
資産の部合計	6,581,156	6,969,302	7,703,747	8,716,475	9,982,573
固定負債	93,293	86,190	78,182	82,535	106,577
流動負債	534,490	573,846	627,658	635,571	601,576
負債の部合計	627,783	660,036	705,840	718,107	708,152
基本金の部合計	7,385,553	7,462,699	7,763,117	8,347,840	9,508,228
消費収支差額の部合計	△ 1,432,180	△ 1,153,433	△ 765,210	△ 349,471	△ 233,808
負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	6,581,156	6,969,302	7,703,747	8,716,475	9,982,573

※ 科目毎に千円未満四捨五入しているため、合計等数値が一致しないことがあります。

※消費収支とは

当該会計年度の消費収入及び消費支出の内容と収支の均衡状態を明らかにするものであり、1年間の事業成績(学校経営の採算状態)を判断するもので、企業会計における「損益計算書」に近いものといわれています。

※貸借対照表とは

当該会計年度末における総資産及び総資金の額とその内容を明らかにすることにより、総資産(借方)と総資金(貸方)のバランス状態を明らかにするもので、企業会計における「貸借対照表」(B/S)と同じものです。



## (3) 財産目録

学校法人近畿大学弘徳学園  
(平成27年 3月31日 現在)

I	資 産 総 額	金	9,982,573	千円
内	1 基 本 財 産	金	6,961,121	千円
	2 運 用 財 産	金	3,021,452	千円
	[ 3 収 益 事 業 用 財 産	該当なし		]
II	負 債 総 額	金	708,152	千円
III	正 味 財 産	金	9,274,421	千円

[1]	資 産			
1	基 本 財 産			
(1)	土 地	123,601.00 平方メートル	2,057,195	千円
(2)	建 物	26,450.99 平方メートル	3,073,867	千円
	建 設 仮 勘 定		945,558	千円
(3)	構 築 物		334,681	千円
(4)	図 書	67,269 冊	193,900	千円
(5)	教 具 ・ 校 具 及 び 備 品	6,368 点	347,645	千円
(6)	車 輜	5 点	8,275	千円
2	運 用 財 産			
(1)	預 金 ・ 現 金		2,899,446	千円
(2)	不 動 産		29,380	千円
(3)	未 収 入 金		52,610	千円
(4)	前 払 金		15,289	千円
(5)	電 話 加 入 権		298	千円
(6)	施 設 利 用 権		0	千円
(7)	ソ フ ト ウ ェ ア		24,066	千円
(8)	保 証 金		363	千円
3	収 益 事 業 用 財 産	該当なし		
[2]	負 債			
1	固 定 負 債			
(イ)	退 職 給 与 引 当 金		106,577	千円
2	流 動 負 債			
(イ)	前 受 金		499,228	千円
(ロ)	未 払 金		63,035	千円
(ハ)	預 り 金		39,313	千円
[3]	借 用 財 産			
(1)	土 地	893.25 平方メートル		
(2)	建 物	51.20 平方メートル		

※ 千円未満調整しているため、合計等数値が一致しないことがあります。

### Ⅲ 財務の概要

#### (4) 財務比率比較

主要財務比率の経年比較

比率名		算式	H22年度	H23年度	H24年度	H25年度	H26年度	H25全国平均	評価
収入構成	学生生徒等納付金比率	学生生徒等納付金	83.6%	84.6%	84.3%	79.7%	84.2%	51.8%	～
		帰属収入							△
	寄付金比率	寄付金	0.3%	0.2%	0.2%	0.2%	0.3%	2.2%	高い値が良い
		帰属収入							×
	補助金比率	補助金	10.8%	9.4%	10.4%	15.3%	10.3%	10.5%	高い値が良い
		帰属収入							△
支出構成	人件費比率	人件費	59.2%	53.1%	49.9%	44.2%	42.7%	49.0%	低い値が良い
		帰属収入							○
	教育研究経費比率	教育研究経費	26.5%	23.4%	20.1%	19.7%	18.9%	36.4%	高い値が良い
		帰属収入							×
	管理経費比率	管理経費	12.0%	10.8%	9.4%	8.7%	8.6%	7.0%	低い値が良い
		帰属収入							×
	借入金等利息比率	借入金等利息	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.2%	低い値が良い
		帰属収入							○
	基本金組入率	基本金組入額	0.9%	2.8%	9.0%	13.9%	25.8%	11.0%	高い値が良い
		帰属収入							○
減価償却費比率	減価償却額	6.9%	7.0%	6.1%	5.0%	5.9%	9.9%	～	
	消費支出							△	
収支バランス	人件費依存率	人件費	70.8%	62.8%	59.2%	55.5%	50.7%	94.5%	低い値が良い
		学生生徒等納付金							○
消費収支比率	消費支出	98.8%	89.8%	87.2%	88.5%	96.5%	105.6%	低い値が良い	
	消費収入							○	
状況	帰属収支差額比率	帰属収入－消費支出	2.1%	12.7%	20.6%	23.8%	28.3%	6.0%	高い値が良い
		帰属収入							○
資産構成	自己資金構成比率	自己資金	90.5%	90.5%	90.8%	91.8%	92.9%	85.5%	高い値が良い
		総資金							○
基本金比率	基本金	99.3%	99.6%	99.7%	99.8%	100.0%	96.9%	高い値が良い	
	基本金要組入額							○	
資産構成	固定資産構成比率	固定資産	84.3%	77.7%	72.5%	68.8%	70.3%	85.9%	低い値が良い
		総資産							○
流動資産構成比率	流動資産	15.7%	22.3%	27.5%	31.2%	29.7%	14.1%	高い値が良い	
	総資産							○	
資産の備蓄	流動比率	流動資産	193.4%	270.7%	338.0%	427.9%	493.3%	243.4%	高い値が良い
		流動負債							○
	前受金保有率	現金預金	258.9%	337.4%	452.5%	557.7%	580.8%	355.6%	高い値が良い
前受金	○								
負債の割合	固定負債構成比率	固定負債	1.4%	1.2%	1.0%	0.9%	1.1%	8.7%	低い値が良い
		総資金							○
	負債比率	総負債	10.5%	10.5%	10.1%	9.0%	7.6%	17.0%	低い値が良い
		自己資金							○
固定比率	固定資産	93.2%	85.8%	79.8%	75.0%	75.6%	100.5%	低い値が良い	
	自己資金							○	

※ 全国平均は、平成26年度版「今日の私学財政大学・短期大学編」の大学法人から抜粋しています。

上記は、財務比率の経年比較と全国平均との比較を行ったものであります。



(5) 財務の概要について

本学園は、平成16年度に近畿大学より法人分離独立し、それまでに保有した自己資金を原資に4年制大学及び学部等の新設などにかかる事業を行ってまいりました。

平成26年度は、学校生活における安全性の確保と教育環境の充実に配慮した事業を中心に大型の設備投資と資金の投下を行いました。

主な事業としては、豊岡短期大学本館の耐震補強工事と経年劣化の激しい教室や図書館など内装の改修を実施しました。また、周辺の土地を購入し学生用の駐車場を整備しました。近大姫路大学では、現2号棟の一部を滅失し新しい2号棟を着工、テニスコートの整備、防犯対策などの事業を実施しました。そして、認定こども園舎には、夕方の降園時の安全配慮の観点から外部照明設備の整備を行いました。その他全体の事業としては、情報セキュリティの強化事業と通信教育における教務システムのオープン化、図書館システムの変更などを行いました。

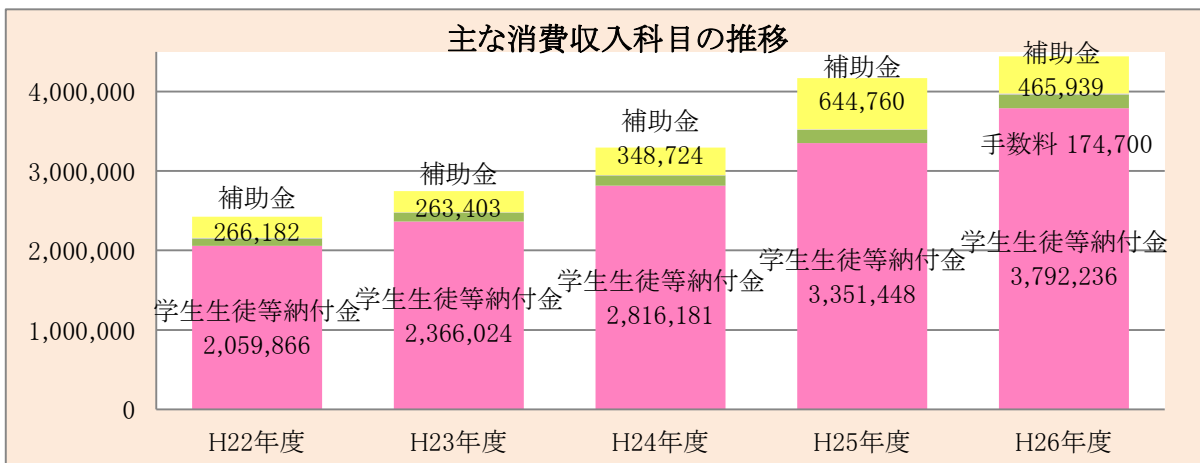
それにより、平成26年度決算における資金収支の状況は、学生数の増加に伴う学生生徒等納付金収入と手数料収入の増加等により、前年度繰越支払資金を含む当年度の資金収支の収入の部合計は、72億2千万円、当年度の資金支出は、43億2千万円、次年度へ繰り越す現金預金の次年度繰越支払資金は、29億円で、資金収支の支出の部合計は72億2千万円となります。前年度に比べ2億3千万円増加となりました。

当年度消費収支の差額は、1億2千万円の消費収入超過となりました。平成22年度より、消費収支差額は、収入超過の状態いわゆる単年度の黒字の状態にあり、累積の赤字である、翌年度繰越消費支出超過額を圧縮し、改善しております。

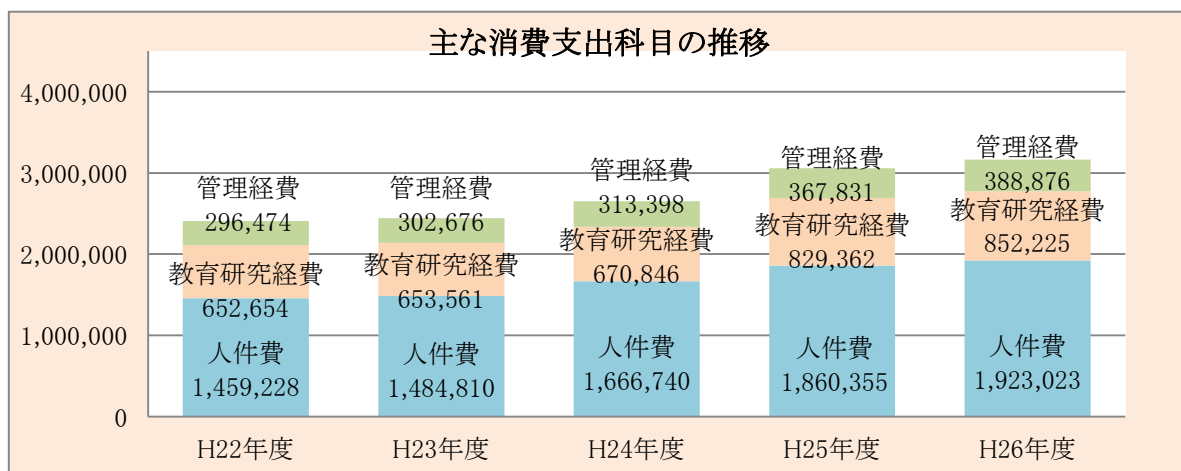
貸借対照表では、現金預金などの流動資産の保有高が大きく、また外部負債である借入金とは0円であり、負債が資産を上回ることがなく、安定しているといえます。

次年度以降も、新2号棟の建築や教育環境の整備などのハード面での事業を計画しておりますが、ソフト面での教育・研究の充実も図りながら収支均衡を目指し、累積された赤字を早期改善し、安定した法人経営を行うことが必要であると考えています。

(単位：千円)



(単位：千円)



(6) その他

①補助金の交付通知状況

平成26年度 学校法人近畿大学弘徳学園補助金交付状況一覧

(単位：円)

		補助金名	金額
近大 姫路 大学		私立大学等経常費補助金（一般補助）	155,755,000
		私立大学等経常費補助金（特別補助）	18,861,000
		姫路市結核予防費補助金	53,544
		姫路市シニアオープンカレッジ助成金	250,000
		小計	174,919,544
豊岡近畿 短期大学		私立大学等経常費補助金（一般補助）	148,694,000
		私立大学等経常費補助金（特別補助）	11,321,000
		結核定期健康診断実施費補助事業補助金	14,362
		私立学校施設整備費補助金	38,816,000
		小計	198,845,362
近畿大学 豊岡 幼稚園 附属		兵庫県私立学校（幼稚園）経常費補助金	36,338,000
		豊岡市私学振興事業補助金	3,352,500
		私立幼稚園預かり保育推進事業補助金	1,460,000
		小計	41,150,500
この の と り 保 育 園		豊岡市私立保育所運営事業補助金	942,000
		豊岡市保育の質の向上のための研修事業補助金	21,390
		豊岡市保育士等処遇改善臨時特例事業補助金	1,422,000
		豊岡市重度食物アレルギー児対策事業補助金	567,000
		豊岡市障害児保育事業補助金	399,600
		豊岡市保育所地域活動事業補助金	30,138
		豊岡市一時保育事業補助金（年額）	1,473,000
		豊岡市一時保育事業補助金（ママの休日プレゼント）	44,800
		豊岡市延長保育促進事業補助金（減免分）	6,000
		ひょうご多子世帯保育料軽減事業補助金	114,000
		小計	5,019,928
合計			419,935,334

②科学研究費助成事業等外部資金の受入状況

平成26年度 科学研究費助成事業 交付一覧

○近大姫路大学

(単位：円)

		研究種目	所 属		職名	直接経費	間接経費	分担
研究 代表 者	基金 化 分	若手研究（B）	看護学部	看護学科	講師	328,438	0	
		基盤研究（C）	教育学部	こども未来学科	教授	200,000	60,000	
		基盤研究（C）	看護学部	看護学科	教授	1,000,000	300,000	有
		基盤研究（C）	看護学部	看護学科	准教授	800,000	330,000	有
		基盤研究（C）	看護学部	看護学科	准教授	350,000	150,000	有
		基盤研究（C）	教育学部	こども未来学科	特任教授	860,000	258,000	有
		基盤研究（C）	教育学部	こども未来学科	講師	600,000	180,000	
		基盤研究（C）	看護学部	看護学科	准教授	1,000,000	300,000	
研究 分 担 者		基盤研究（S）	教育学部	こども未来学科	講師	250,000	75,000	—
		基盤研究（C）	教育学部	こども未来学科	准教授	70,000	21,000	—
		基盤研究（C）	看護学部	看護学科	教授	158,870	33,000	—
		基盤研究（C）	看護学部	看護学科	特任教授	150,000	0	—

平成26年度 科学研究費助成事業 交付一覧

○近畿大学豊岡短期大学

(単位：円)

	研究種目	所 属	職名	直接経費	間接経費	分担
研究分担者	基盤研究 (A)	豊岡短大 こども学科	講師	200,000	60,000	—

平成26年度 姫路市政策研究助成金交付状況一覧

(単位：円)

所 属	研究グループ名	交付決定額
近大姫路大学 教育学部こども未来学科	大西研究室	240,000